

YCE生(冬期)の受け入れを終えて

来日生氏名 Yue Meng Li, Ashley
来日国 マレーシア
ホストクラブ 新潟セントラルライオンズクラブ
受入家庭 L山口英俊
受入期間 2013. 12. 30～2014. 1. 5

2013年12月30日(月) 関 武Lより引き継ぎ。今後の計画、予定打ち合わせと夕食はお好み焼きで、自己紹介。

31日(火) 新潟市の保育園、小学校、中学校、高等学校、大学の施設見学とマレーシアでの新潟出身の友人の訪問を受ける。
家内の家族と年末ホームパーティ。

2014年 1月 1日(水) ホテル日航新潟で茨木洋一Lにお世話になり餅つきを見学、白山神社へ初詣。父親宅で新年パーティに出席。

2日(木) ニノックススキー場でスキー学校に入学。初めてのスキー体験と山から日本海への眺望を体験。
夕食はへぎそばと天ぷらを楽しむ。

3日(金) 日本髪と振袖を体験し、スタジオで記念撮影を行い、それから、ショッピングを楽しむ。夕食は手巻き寿司。

4日(土) ずっと欲しくて見ていたブーツを購入。次女の友人がチョコフォンデュで歓迎のため来宅。
レポート作成と読み残しの本を完読。

5日(日) 快晴の下、お気に入りのブーツを履いて、L村山幹男YCE委員ご夫妻の御迎えにより成田に向け出発。

この度のYCE生受け入れは、次女の熱望がありました。それに加えて、大学生の長男・長女も帰宅してくれ、話しやすく緊張感を癒せる環境を心がけてくれました。

前のファミリーの滞在で新潟の殆どの名所を訪問してもらいました。年末、年始での滞在になる私たちは、初詣、お節料理、お餅つき、お年玉、初売り、スキー場&ナイター、お正月の晴れ着と「日本のお正月ならではの」体験に絞り込んで楽しんでもらいました。

年末にご訪問いただいたアシュレイの友人は、マレーシアでのホームステイで現地のライオンズクラブのメンバーに大変お世話になったそうです。刈羽のご出身でしたが、アシュレイは新潟での再会を楽しみにしていたようです。新潟市も刈羽村もマレーシアという視点から見れば、同じ場所との認識で、世界は広いことを感じさせられました。地理的に離れていても、友情は永く続き、広がりをもたらすこと知らされました。アシュレイと長男、長女まで万代シティへお連れいただき楽しい時を過ごさせていただきました。

スキー体験では、スキー学校に入学してもらい、長野オリンピック審判委員だった指導者からご指導をいただきました。まず、雪上を歩くことから始まり、片足スキーを経験し、スキーの横滑りをマスターして、両脚にスキーを履いて先端をアタッチメントで連結し、ボーゲンのスタイルを練習しました。そして直ぐにリフトに乗り中腹へ、風を切り楽しいスキーです。指導者の言葉をタイムリーに英語で伝える難しさを知らされました。翻訳機を片手にスキーを滑りながら叫んでいました。最後には、指導者の方も英語を学習して伝えていただきました。アシュレイは初めての雪上スポーツ体験でしたが、1回も転ばず教習を終えました。慣れてくると、スキー場からの眺めは素晴らしく、スマートフォンに納めていました。

振袖体験では、長身のアシュレイの着物選びは大変でしたが、色柄の好みがハッキリしており直ぐに決まりました。次にヘアーセットでは、髪を上げることになり、2メートルに近づきスタジオのセットを超えてしまうハプニングもありました。モデル経験のある彼女はポーズの取り方が上手く、微笑顔でリラックスしていました。とても上手に撮れたのでアルバムにして「大切な日本の思い出」をお土産にいたしました。帰国まで間に合わせるため、年始休業中にもかかわらず撮影をしていただいた写真館さんに感謝いたします。

アシュレイは、食べ物の好き嫌いもなく、何にでも挑戦してくれて、いつもにこやかに応対していただきました。家庭内では、1人家族が増えることで始めは難しかった英語でのコミュニケーションも、だんだん耳が慣れて上達してきました。毎日、毎日計画を立てて過ごした年末年始は大変充実しておりました。このような貴重な機会を与えていただいたライオンズクラブの皆様へ深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

